

TDA創立10周年記念出版に寄せて

日本テキスタイルデザイン協会 理事長
わたなべ ひろこ

日本テキスタイルデザイン協会が創立10周年を迎えました。それぞれの熱い想いをたすさえ集った立ち上げの日々が胸に去来します。

それから早、10年の歳月が経ちました。本当に初心は実現されたのでしょうか。一生懸命生きてきたつもりですが激しい時代の渦と流れの中で押し流されてはいないのでしょうか。

それなりに誠実に努力して来たこの10年のTDAの歩みの記録をまとめると共に、もう一度足元を見つめ直し、反省と共に次の10年に“何をすべきか”を真剣に考えたいと思っています。

“人間は繊維と水から成る”といわれますが、自然の草木も鳥も動物も繊維でつくられています。いわば繊維は生命をはぐくむ^{いのち}素材であり、地球上に存在する最も古い素材のひとつであると同時に、今なお先端技術の最前線で活躍する素材であることは衆知であります。衣服や日常の寝装品のみならず、車も建築も通信も、宇宙開発に至るまで繊維素材が活かされています。

布は第2の皮膚ともいわれますが、人造血管も人工内臓も繊維でつくられる今日ですが、DNAも繊維といわれ、宇宙の神秘を垣間見る様な感動を覚えました。

人は繊維を食べ、繊維をまとい、組織環境に包まれて生きています。この様な素晴らしい素材をクリエイトして人々の生活の営みを豊かに支えてゆく仕事にかかわれた私達は何と幸運な人生であろうかと思わずにはいられません。その喜びと共にあらためて深い責任と使命を感じています。会員の皆さんの積極的なご参加と共に、経済産業省をはじめ各行政機関、公的関係機関、及び各産業界、製造企業の方々の一層のご支援ご協力を心より御願ひ致します。